

《情報公開文書》

課題名：東北労災病院における治療と就労に関する両立支援活動について

1. 研究の対象

疾患を問わず、治療と就労に関する両立支援を受けた患者様。

2. 研究期間

2016年4月1日～期間未定

3. 研究目的

患者様への実際の関わりを振り返り、疾患が就労に与えた影響や今後の課題、効果的な支援の方法等の解析や両立支援コーディネーターの役割について考察することを目的としています。

4. 研究方法

治療と就労に関する両立支援を受けた患者様の診療録から、個人を特定できない形で以下の情報(5.情報の種類参照)を抽出します。抽出した情報は解析をして、効果的な支援の方法等を検討します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者基礎情報、事例情報(既往歴、治療内容等)、業務遂行能力、心理的因子、本人背景、自己管理(服薬、通院等)、家族因子、経済因子、職場因子、医療因子、復職状況、療養就労両立支援指導料の算定の有無、支援のプロセス

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、患者様の情報が研究に使用されることについて、患者様もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、その後の診療など病院サービスにおいて患者様へ不利益が生じることはありません。

(問い合わせ窓口)

東北労災病院 治療就労両立支援センター

所在地：981-8563 宮城県仙台市青葉区台原4丁目3-21

電話：022-275-1085

FAX：0120-273-6606

研究責任者：両立支援部長 野村良平